

JTB、地域産品開発サービス「ふるぽ CoLABO」第3弾を始動 ～神戸空港・スターラックス航空と親子向け教育プログラムを 神戸市ふるさと納税 体験型返礼品として企画～

株式会社 JTB は、新たな地域価値の創出を支援するサービス「ふるぽ CoLABO(ふるぽコラボ)」第 3 弾として、神戸市ふるさと納税返礼品において、神戸空港およびスターラックス航空と連携した親子向け航空キャリア教育プログラムを開始します。

本取り組みは、神戸市の地域資源である神戸空港を「学びの場」として活用し、普段は入ることのできない空港施設の見学や航空会社スタッフとの交流を通じて、親子が航空業界の仕事や社会インフラの役割を体験的に学ぶことができる特別プログラムです。

ふるさと納税を通じて市外在住者と神戸市との新たな接点を創出するとともに、子どもたちのキャリア教育、空港・航空業界への理解促進、神戸の都市ブランド向上に貢献することを目指します。

(ふるぽ CoLABO HP:https://j-furusato.com/furupo_colabo)



ふるぽ CoLABO

■取り組みの背景

JTB は 2014 年よりふるさと納税事業に取り組み、自治体・地域事業者とともに地域資源を生かした商品づくりやプロモーションを支援してきました。一方で、子どもたちが実社会に触れながら将来の職業や働く意義を学ぶキャリア教育の重要性が高まるなか、空港や航空業界の仕事を間近で体験できる機会は限られています。また、各地域においては、都市の魅力発信や関係人口創出につながる新たな体験価値の創出も求められています。

ふるぽ CoLABO では地域内の異なる事業者をつなぎ、双方の強みを生かした新たな地域産品の企画開発、ふるさと納税返礼品としての商品化、プロモーションまでを一貫してサポートしており、第1弾では大分県由布市・第2弾では広島県広島市において商品開発支援を行いました。

(第1弾:https://www.jtbcorp.jp/jp/newsroom/2025/10/01_jtb_furupocolabo.html)

(第2弾:https://www.jtbcorp.jp/jp/newsroom/2026/04/09_jtb_furupo_colabo.html)

第3弾となる本取り組みでは、神戸空港を運営する関西エアポート神戸株式会社、スターラックス航空とともに、空港・航空会社・ふるさと納税を掛け合わせた新たな体験型返礼品を企画しました。

神戸市の魅力発信拠点、国際都市観点においての特別な学びの機会を提供することで、従来の旅行業の枠を超え、地球を舞台にあらゆる「人・地域・企業」のつながりを生み出します。JTB はこの取り組みを通して、事業ドメインである「交流創造事業」を体現する、新たな価値創出を目指します。

■神戸空港×スターラックス航空 特別体験プログラムについて

本プログラムは、2027 年 3 月 26 日に神戸空港で実施予定の親子向け特別体験です。大人 1 名と中学生以下の子ども 1 名を 1 組とし、最大 20 組 40 名を対象に、スターラックス航空スタッフとの交流会、ターミナルビル・エプロン(駐機場)・消防庁舎等の見学、航空機を間近に見る機会などを組み合わせて実施します。

【行程イメージ】 ※実際の行程とは異なる場合があります

開催日時:2027 年 3 月 26 日(金)

- ・集合:午前 10 時に神戸空港団体待合室へ集合
- ・交流会:スターラックス航空スタッフによる仕事紹介・質疑応答
- ・見学:ターミナルビル、エプロン(駐機場)、消防庁舎など ※スターラックス航空の機体を近くで見学可能

同じ体験プログラムのなかでも、参加される方の年齢や視点によって、それぞれに異なる気づきや学びのストーリーが生まれます。



■本取り組みの特徴

1. 神戸空港を活用した実践的なキャリア教育

空港を単なる交通インフラとしてではなく、子どもたちが社会の仕組みや働く人の役割を学ぶ場として活用します。制限区域を含む普段は見ることのできない空港の現場を体験することで、航空業界や空港運営への理解を深めます。特に、ターミナル、エプロン、消防庁舎を順にめぐること、空港利用者の視点だけでなく、航空機運航を支える現場の視点から学べる構成とします。

2. 航空会社スタッフとの交流による職業理解

スターラックス航空は、台湾を拠点に世界各都市を結ぶ国際航空会社であり、神戸空港を通じて子どもたちが世界とのつながりや航空業界の国際性を身近に学ぶ機会を提供します。スターラックス航空スタッフによる仕事紹介や質疑応答を通じて、子どもたちが航空業界の仕事を身近に感じる機会を創出します。親子で参加することで、将来の進路や仕事について家庭内で対話するきっかけにもつなげます。交流会では、仕事紹介と質疑応答を実施します。交流会で聞いた内容を、その後のターミナルや駐機場の見学と結び付けて理解できる点が特徴です。

3. ふるさと納税を活用した神戸市との新たな接点づくり

本プログラムは神戸市ふるさと納税返礼品として提供することで、市外在住者が神戸市の地域資源に触れる機会を創出します。寄附をきっかけに親子が神戸を訪れ、空港・航空・まちの魅力を体験することで、神戸市への関心や愛着の醸成、関係人口の拡大を図ります。

【お申込みはこちらから】

●ふるぽ https://furu-po.com/goods_detail.php?id=100818904

●ふるさとチョイス <https://www.furusato-tax.jp/product/detail/28100/7246835>

※申し込み締め切り日:2027年3月12日(金)

※その他サイトも順次開始予定

■「ふるぽ CoLABO」における JTB の役割

- 神戸市ふるさと納税返礼品としての体験型プログラムの企画・販売・運営
- 各ステークホルダーとの連携
- ふるさと納税を起点とした地域資源の体験価値化およびプロモーション支援

■今後の展開

JTB は「ふるぽ CoLABO」を通じ、地域産品の開発にとどまらず、地域資源を活用した体験型・教育型返礼品の造成にも取り組み、自治体・地域事業者・関係団体と連携した新たな交流価値の創出を推進します。

今後も地域ならではの産業・観光資源を活用したプログラムへ展開することで、子どもたちの学びの機会創出と、ふるさと納税を通じた関係人口創出に貢献してまいります。

■報道関係の方からのお問合せ先

代表メールアドレス jtb0074_all@jtb.com